



人・街・未来へ

いずみテクノス株式会社

排水管更生工事、1日で完了お引き渡し!

モバイルハイブリッド工法Ⅱ

積水化学工業(株)と共同開発した、「リノベライナー工法」を採用し、
高耐久のライニングを実現!



積水化学工業(株)と共同開発した「リノベライナー工法」を採用 高品質 & 高耐熱性の 新しい 1day 排水管更生技術。



「吸引工法」・「ピグ工法」・「リノベライナー工法」の
3工法の長所を組み合わせた
《いずみテクノス》オリジナルの工法スタイル。

いずみテクノスと積水化学工業(株)が共同開発した
「リノベライナー工法」をコアとした、画期的な排水管更生技術です。
共用横主管施工のために地面を掘り返さない「非開削工法」なので
コストが低く工期が短いという特長があります。
その秘密は、横主管の中に蒸気で加熱した形状記憶型硬質塩化ビニル管を
送り込み圧縮空気にて管内に密着させる新発想「リノベライナー工法」にあります。
専有部には「吸引工法」、共用部立管には「吸引ピグ工法」、
そして共用部横主管には「リノベライナー工法」。
排水管それぞれの部分に最適な工法を適用する
「モバイルハイブリッド工法Ⅱ」が、排水管更生工事の新しいスタンダードです。

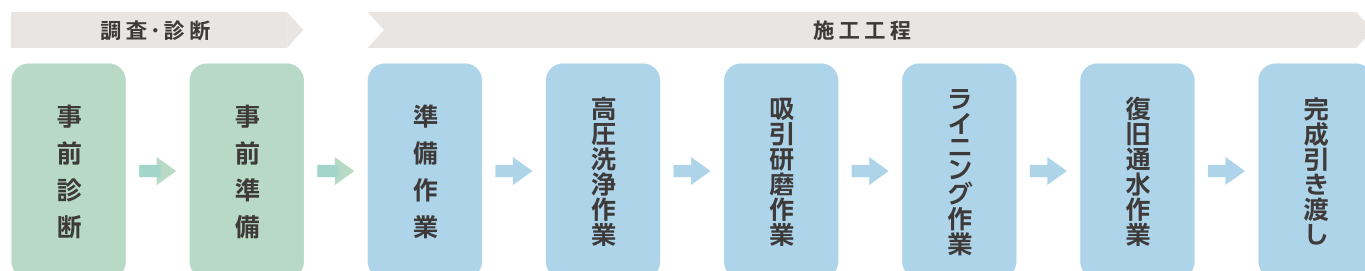


STRONG POINT

- 工事は一日で終了・引き渡し
- 更新工事に比べ経済的(更新工事の約50%)
- 優れた塗膜耐久性
- 共用横主管の中に形状記憶塩ビ管を密着

全工程の概要

◎建物の形状、内外の状況、天候等の諸条件により工事日程を変更・延長することがあります。



3つの工法の長所を組み合わせた



吸引気流法、吸引pig工法とリノベライナー工法。

「必要な場所に必要な工法を」の姿勢で最適に組み合わせ、
工期短縮、コスト削減、品質向上を実現する工法です。

注目していただきたいのは積水化学工業(株)と共同開発した「リノベライナー工法」。
共用横主管の内側に形状記憶型硬質塩化ビニル管を密着させて新しく高品質・高耐久な管を
形成する新工法が皆様のマンション・ビルの資産価値を守ります。

2

共用部立管の研磨→ライニング

吸引pig工法



管内カメラ検査



Before

After

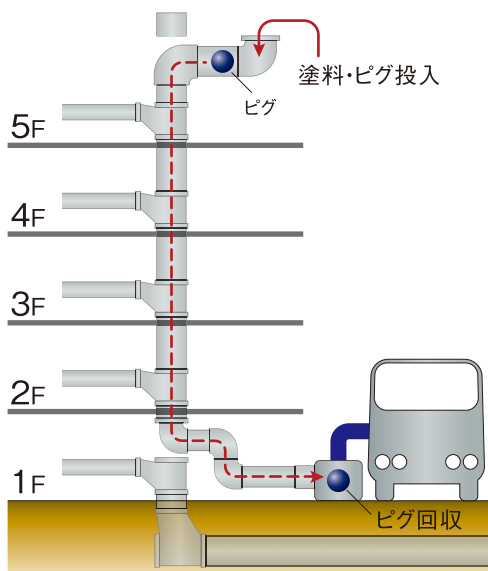
10〜15年経過した
排水管

研磨後の
排水管

MH工法による
ライニング後の排水管

安全・確実にサビや付着物を除去し、
ムラなく立管をライニング

●共用管の研磨はまず高圧ジェット洗浄を行い、次に吸引気流にて研磨材を吸引し、サビおよび付着物を除去します。研磨度の検査後、吸引pig工法では最上階より塗料を吸引させた後にpigで立管をライニング。pigは専用回収器で回収します。



実験用槽



吸引車



楕円状に折りたたんだ
形状記憶型硬質塩化ビニル管



蒸気加熱



1

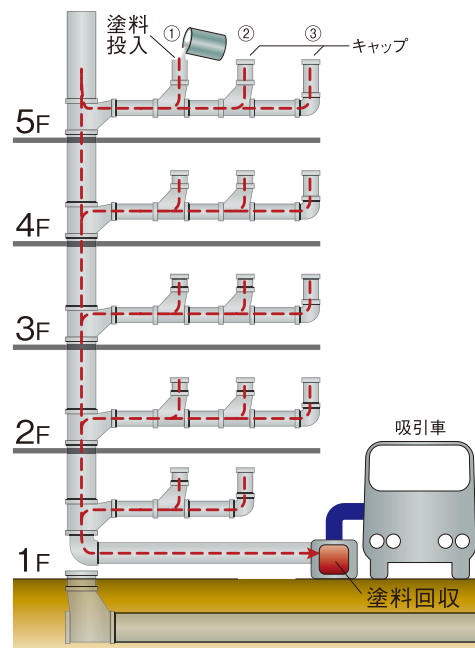
専有部の研磨→ライニング

吸引工法

研磨材による研磨・清掃後、
吸引気流できめ細かくライニング

●研磨は、管内のつまり具合により高回転ローラーを使って洗浄し、次に、共用部立管に近い排水口より1口ずつ研磨材を吸引していきます。サビおよび付着物と研磨材は、共用管から回収配管を通じて吸引車に回収されます。

●ライニングは、吸引気流法にて各排水口より1口ずつ塗料を吸引することによりライニングしていきます。その後、立管に入り込んだ余剰塗料は、ピグを用いて平滑にします。



3

共用部横管のライニング

リノベライナー工法

形状記憶型の硬質塩ビ管が、高熱の蒸気で円筒状に戻り、
管内部にピッタリ密着。新しく高品質・高耐久な管を形成します。

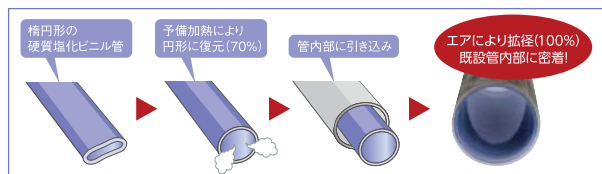
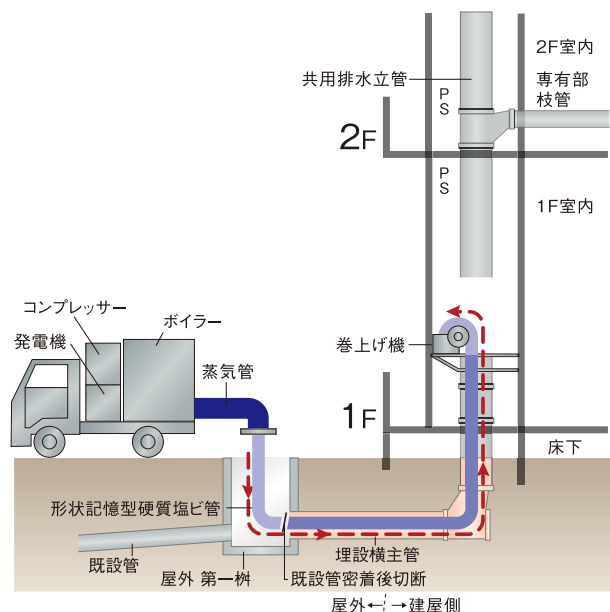
●共用横主管の更生に最適なりノベライナー工法は、強度、耐久性にも優れた画期的な新工法です。地面を掘り返さない「非開削工法」なので、施工がスピーディで、工期短縮とコスト削減が図れます。

●更生材は積水化学工業製。工場生産のため品質が安定。有機溶剤を用いないために臭気の発生がありません。

●あらかじめ工場で楕円状に折りたたんだ形状記憶性を持つ硬質塩化ビニル管を蒸気で加熱することで円形に復元させます。さらに圧縮空気を送り込み拡張させ管内に密着させます。



色付部分が
「共用横主管」
(施工範囲)



より完璧な「顧客満足」と「排水管の長命化」を求めて 私たちは研究開発を行っています。

モバイルハイブリッド工法Ⅱのより一層の進化を求めて、日々研究開発を続けています。

私たちが目指している排水管更生技術は、新品配管と変わらぬ機能を回復、

耐久性が向上し排水管の長命化を実現することです。

この目標に向けて、さまざまな角度からアプローチを行い、

さらにパーフェクトな技術への挑戦を続けています。



研究開発テーマ



機器・装置の
改良・開発
等

施工品質の
向上

施工システムの
研究



モバイルハイブリッド工法Ⅱの概要

■事前の診断・調査でライニングの可否を判定。
(非破壊検査〈有料〉)

■ライニング適用範囲

- ◎階高：15 階程度 ◎立主管：管径 150A 以下
- ◎横枝管：管径 65A 以下 ◎横主管：管径 150A 以下
- ◎管種：配管用炭素鋼鋼管、水配管用亜鉛めっき鋼管、
排水用タールエポキシ塗装鋼管、
排水用硬質塩化ビニールライニング鋼管、排水用鋳鉄管

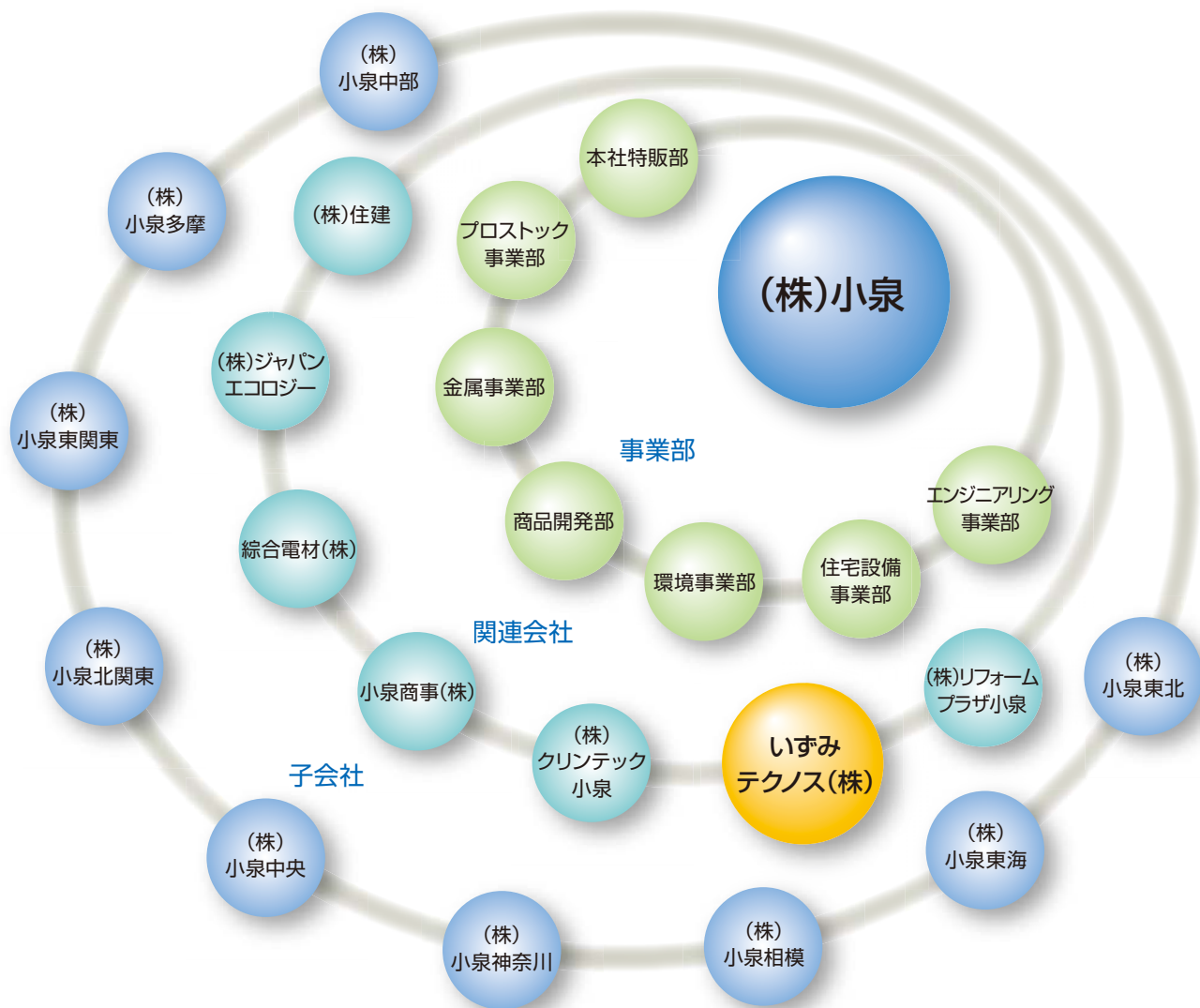
※ライニング後は 1 年に1回の高圧洗浄をお勧めいたします。

公的証明

リノベライナー工法は、平成27年8月7日に一般財団法人建築保全センター「技術審査証明 第1501号」により証明されました。



お客様の「信頼」を支える小泉グループ



（ 私たちは、住宅設備機器の総合サプライヤー、
小泉グループの一翼を担う総合設備工事会社です。 ）

【 主要営業項目 】 1.ビル・マンション、集合住宅の空調設備・給排水衛生設備の設計、施工
2.給排水衛生設備改修工事(大規模改修共)

【 建設業許可 】 管工事業 国土交通大臣(特-5)第17059号

【 工 法 技 術 】 「モバイルシリーズ」

- ① モバイルリボン工法(Mobile Ribbon工法) 給水管更生工事
審査証明/第0702-C号、第1004-B号 特許/第4411298号
- ② モバイルハイブリッド工法(Mobile Hybrid工法) 排水管更生工事
審査証明/第1005-B号



人・街・未来へ

いずみテクノス株式会社

本 社：〒167-0043 東京都杉並区上荻2-19-17
 横浜営業所：〒226-0021 神奈川県横浜市緑区北八朔町1103-1
 埼玉営業所：〒350-1105 埼玉県川越市今成2-41-1
 千葉営業所：〒264-0016 千葉県千葉市若葉区大宮町2176-1
<https://www.izumitechnos.co.jp>

TEL:03-5335-7601 FAX:03-5335-7611
 TEL:045-934-2761 FAX:045-934-5589
 TEL:049-224-7801 FAX:049-223-0301
 TEL:043-266-2537 FAX:043-266-2538